



第17回霧島市フォトコンテスト【入選】春山登山



令和4年5月

霧島市 市議会

だより

特集 Special edition 令和4年度 一般会計予算 P02-06

委員会レポート P07-08

議案の審査結果 P09-10

陳情審査報告 P10

一般質問 P11-18

議員と語り合い 政務活動費執行結果 P19

活躍きりしまびと 編集後記 P20

活躍!

きりしまびと 第13回

つながりを大切に、プラス一歩!

コミュニティデザイン・キリシマ 代表 長井 保博さん (58歳) (霧島市溝辺町)



吉松町出身の長井さんは、温泉巡りや山登りが好きで行動派。日頃から「つながり」を大切にしている。「異業種・異年齢などのつながりが新たな力を生む大きな可能性を秘める」という。友人が病気により、志半ばで他界したのをきっかけに、「今やりたいことをやらなければ」と、これまで勤務していた設備関係の会社を辞め、経験を活かし個人事業主として再スタートした。確かな技術に加え、SNSを使いこなし、施主の想いを汲みながら進め、県内各地の古民家再生の現場では「コミュニティ設備屋」としてお馴染みの存在だ。最近では、市民による交流拠点「横川kito」の改修にも携わった。

そのほか、人と人をつなげる地域に根付いた活動を仕事にできない。

いかと、2年間仕事の傍ら東京に通ってプロモーターの勉強をし、「コミュニティデザイン・キリシマ」の屋号でも仕事をしている。長井さんのもうひとつの顔も、「つながり」が起点になっている。数名で発足し、SNS上で呼びかけ隔月開催している「霧島でつながる会」は、15回目を数える。NPO法人「若者・留学生サポートステーション響」では、副代表として主に事務作業を担っている。鹿児島在住の留学生支援・異文化交流を中心に、学び・教え合う場として発足したこの団体では「ランドセルスマイルレレープロジェクト」など、人の心に響く活動をしている。

これからも、彼の思いとプラス一歩の行動が、さらに霧島の人々をつなげ、より多くの方々の行動のきっかけとなり、ワクワクする霧島になることを期待していきたい。

次回▶ 6月 [定例会予定]

日	月	火	水	木	金	土
5/29	30	31	6/1	2	3	4
5	6	7 本会議 (初日)	8	9	10	11
12	13	14	本会議 (一般質問)		17	18
19	20 常任委員会	21	22	23 予算常任委員会	24 予算常任委員会 (予備日)	25
26	27	28	29	30 本会議 (最終日)	7/1	2

日程は変更になることがあります。詳しくは議会事務局 (☎64-0922) にお問い合わせください。

今月の表紙



ミヤマキリシマは、霧島市の市花の一つです。例年5～6月上旬にピンク色の花を咲かせます。山肌を豊かに彩るミヤマキリシマに初夏の訪れを感じます。

編集後記

令和4年第1回定例会の最中、プーチン大統領による侵略戦争に対し、世界中から非難の声が上がりました。市議会でも、「ロシアによるウクライナへの侵略に断固抗議する決議」を全会一致で可決し、政府に対し強く要請を行いました。即時停戦が、なによりも望まれます。我が国においても決して対岸の火事ではありません。国会でも建設的な議論が進むことを、切に願います。また予算常任委員会では、令和4年度、一般会計当初予算648億3千万円(対前年度比8.4%増)について予算審査が行われました。今号の特集で取り上げていますが、これをもとに1年間の市政運営が行われます。

道路整備から子育て支援など内容は多岐に渡り、数万円から数十億円と事業によって額も大きく異なります。私自身、初めての予算委員ということで「なぜ？」を大切に審査に取り組みました。

市民の大事な税金が、何に使われるのか皆さんに関心を持っていただくことが必要です。議員はもとより、皆さんの小さな問題意識の積み重ねが、市を大きく変える原動力になると私は信じています。

この冊子を手に取り、読んで頂いているあなたの「なぜ？」をぜひお聞かせ下さい。一緒に創りましょう、次のこのまちを。

(植山 太介)



霧島市議会の詳しい情報は、「霧島市議会のホームページ」をご覧ください。

霧島市議会 検索